

# 令和 5 年 6 月三田市議会定例会(第 371 回)一般質問発言通告一覧

## (第 3 日・6 月 1 6 日 個人質問)

### 1 1 番 肥後 淳三 <一問一答>

- 1 視覚障害のあるランナーの練習施設の安心・安全について
  - (1) 城山公園陸上競技場周回コースは、視覚に障害のあるランナーの練習場として中心的な役目を担っています。視覚障害のあるランナー等が安心して走ることができる周回コースの安全対策について伺います。
- 2 オオキンケイギクの啓発と駆除について
  - (1) 特定外来生物に指定されているオオキンケイギクに対する市民啓発や対策。
  - (2) 場所を限定した市民との駆除活動の展開。
- 3 木質バイオマスの活用とごみの減量化について
  - (1) 「木の駅プロジェクト」を成功させるためのキックオフイベントの開催と持続可能な活動に向けた担い手づくり。
  - (2) ごみ減量につながる家庭からの伐採木や剪定枝の分別収集の検討。
- 4 学校運営協議会（コミュニティスクール）について
  - (1) 平成 29 年に改正された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 47 条の 5 に関連して伺います。
    - (ア) 学校運営協議会委員の任命等校長のリーダーシップ。
    - (イ) 教員の任用に関する学校運営協議会の意見。
    - (ウ) 小中一貫教育になった場合の学校運営協議会の設置。

### 5 番 井上 昭吾 <一問一答>

- 1 スケートボード等のアーバンスポーツ施設の設置について
  - (1) 多様性を重視し「誰一人取り残さない」という SDG s の理念の中、スケートボードや BM X といったアーバンスポーツのできる場所が市内に一つもないのは改善すべき課題です。改めて誰でも利用できる公共のスケートボード等のアーバンスポーツ施設の設置について、現在の市の考えをお聞きます。
- 2 農福連携の進め方について
  - (1) 三田市は令和 5 年度から「農福連携ワンストップ窓口」を設置していますが、相談窓口設置に伴う支援・助言の仕組みの構築は重要です。第 5 次三田市農業基本計画では相互理解のための農福連携セミナーを開催するとありますが、支援をスムーズに進めるためには研修会だけでなく、県が実施しているような農福連携推進員の配置といった仕組みづくりも必要かと思えます。これからの農福連携の進め方について、現在の市の考えをお聞きます。
- 3 中学校部活動の地域移行に関する教職員アンケートについて
  - (1) 令和 4 年 9 月定例会において、教育長は「教職員のアンケート調査を実施し、部活動指導を希望する教職員が兼職兼業制度を活用してスポーツ指導に従事できるようなガイドラインを示していきたい」と答弁していますが、アンケートはまだ実施されていません。熊本市のアンケート結果では「部活動指導を希望しない」と答える教職員が 77% に上っていますが、三田市は教職員のアンケート調査をどのようなタイミングで実施していき、現場の声を反映した議論を

どのように進めていくのかについて、市の考えをお聞きします。

4 「合同部活動の推進に関する実証事業」について

(1) 三田市はスポーツ庁による令和 5 年度「合同部活動の推進に関する実証事業」に選定されましたが、この事業を推進する体制は具体的にどのようなものなのか、ハラスメントなどに対する相談体制の構築等も含めて、実証事業の進め方をお聞きします。

また、本事業を起点に三田市の中学校部活動地域移行の全体構想をどうイメージし、推進スケジュールをどう見通しているのかについても、市の考えをお聞きします。

5 東京都港区のイベントスペース活用について

(1) 東京都港区は、チラシ等による PR に加え、新たにイベントスペースを無料で貸し出すことで全国各地の魅力を発信する機会を創出しようとしています。すでにチラシ等の設置で PR している三田市も、SDG s 未来都市に選定されたこの機に「三田米」「三田牛」といった特産品をはじめ観光資源を全国に向けて積極的に売り込み、知名度を上げるべきです。関係人口を創出する意味でもイベントスペースを有効に利用できると思いますが、市の考えをお聞きします。

### 1 番 林 政徳 <一問一答>

1 アウトドア交流都市に向けた三田市の取り組みについて

(1) 国の地方創生の取り組み「SDG s 未来都市」に選定されたことでのメリットは何か。

(2) 大阪・関西万博の「ひょうごフィールドパビリオン」認定プログラムであるSDG s 体験型地域プログラムの進捗状況と今後の展開は。

2 三田市フラワータウン再生ビジョンについて

(1) ビジョン策定から 1 年が過ぎたが、再生に向けた変化は。

(2) 住環境の形成を目標に、フラワータウン内の多くのマンションが適正に管理されているかを客観的に判断するマンション管理計画認定制度の導入予定は。

3 新型コロナウイルス感染症の 5 類移行後の三田市民病院の体制等について

(1) 移行後の入院患者数の推移は。

(2) 現在の感染対策と入院患者への治療体制は軽減したか。

### 1 3 番 長尾 明憲 <一問一答>

1 マンション管理適正化について

(1) 令和 2 年のマンションの管理の適正化の推進に関する法律の改正を受け、マンション管理適正化推進計画を三田市でも作成すべきと考えるが市の見解を伺う。

2 アスベスト調査及び除去について

(1) アスベスト調査及び除去に対する市独自の補助制度を創設すべきと考えるが市の見解を伺う。

3 踏切内点字ブロックについて

(1) 目の不自由な方の安全対策として、JR・神戸電鉄の踏切内に点字ブロックを設置することについて市の見解を伺う。

4 0 歳～2 歳児における保育の無償化について

(1) 0 歳～2 歳児における保育について、市民税非課税世帯のみとなっている無償化の対象制限を撤廃すべきと考えるが市の見解を伺う。

## 10番 幸田 安司 <一問一答>

- 1 三田市のごみ収集の仕組みと課題について
  - (1) 令和4年4月から市が三田環境整備事業協同組合に委託した、収集と災害協定について。
  - (2) 高齢者や障害のある人の生活支援として、ごみ出しが困難な方もごみ出しができるように、自宅の玄関先までごみの収集に伺う方法（福祉収集）について。
  - (3) 三田市の資源ごみの持ち去り禁止条例制定について。
- 2 三田市の市街地の公園整備と管理について
  - (1) 歴史のまち並みと調和した小寺遊園地の整備をしてはどうか。
  - (2) 三田駅前再開発等で周辺人口が増えるが、駅南には、えのき児童公園しかない。今後の整備方針について伺う。

## 6番 中田 哲 <一問一答>

- 1 不登校児童への対策について
  - (1) 学校と関連機関や活動団体との連携について伺う。
  - (2) 校内フリースクールの設置について伺う。
  - (3) 子どもの心のSOS信号の見える化について伺う。
  - (4) チーム担任制の可能性について伺う。
- 2 事業者の送迎業務を集約一体運営する事による効率化の可能性について
  - (1) ドライバー不足により福祉事業者等の送迎業務の負担が大きくなっている。社協や事業者と連携し、複数事業者の送迎業務の共同化・デジタル化を進め、効率的な送迎の仕組みが構築できないか。
- 3 地域新電力会社設立と脱炭素先行地域の選定について
  - (1) 地域産業の創出とゼロカーボンシティへの貢献を目的とした地域新電力会社を設立し、脱炭素先行地域指定を目指すべきと考えるがいかがか。

## 21番 今北 義明 <一問一答>

- 1 新病院の整備に向けた今後の取り組みについて
  - (1) 再編統合の相手方である済生会兵庫県病院と事務的な協約等の締結について見解を伺う。
- 2 医療受診にかかる諸問題と健康づくりについて
  - (1) 医療受診が困難な方への支援について伺う。
  - (2) かかりつけ医について伺う。
  - (3) 「フレイル」対策について伺う。
- 3 三田市鳥獣被害対策実施隊について
  - (1) 三田市鳥獣被害対策実施隊の活動の安全対策について伺う。
- 4 携帯電話等の通信環境改善について
  - (1) 携帯電話圏外の地域の解消について伺う。
  - (2) 公共施設のWi-Fi環境の充実について伺う。